

浜銀総研 News Release



2010年 6 月 22 日

大幅な改善が続く神奈川県内中堅・中小企業の景況感

—— 企業経営予測調査2010年 6 月調査結果 ——

要 旨

神奈川県内中堅・中小企業の2010年 6 月末時点における業況判断D. I.（全産業ベース、業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%）は▲35となり、前回調査比12ポイント上昇した。D. I. 値の上昇は4 四半期続いており、今回の上昇幅はバブル景気崩壊以降で2 番目の大きさとなった。

今回の業況判断D. I. を製造業・非製造業別にみると、製造業が前回調査比21ポイント上昇の▲30となり、非製造業も同 6 ポイント上昇の▲38となった。製造業における改善幅はこれまでで最も大きくなっている。製造業では金属製品や輸送機械、食料品、電子部品・デバイス、電気機械、一般機械、非製造業においては運輸・倉庫や小売などでD. I. 値が大きく上昇した。

3 か月先（9 月末）の見通しについては、製造業、非製造業ともに景況感の改善が続くと見込まれており、全産業ベースのD. I. 値は▲29と 6 月末比 6 ポイントの上昇となる見通しである。

足下における県内中堅・中小企業の景況感は、製造業を中心として幅広い業種で改善の動きが続いていることが確認された。また、見通しについても3 四半期ぶりに先行きの改善を見込んでいるほか、D. I. 値の水準もリーマンショック前に戻りつつあるなど、明るさが広がっている。国内外の景気回復が続くなかで、県内中堅・中小企業の業況は引き続き回復傾向をたどると予想される。

【本件についてのお問い合わせ先】

㈱浜銀総合研究所 調査部 新瀧健一

TEL. 045-225-2375（ダイヤルイン）

企業経営予測調査

2010年6月実施

四半期別（第156回）結果

対象企業 神奈川県内の中堅・中小企業を中心とした 1,333 社
（うち製造業 437 社、非製造業 896 社）

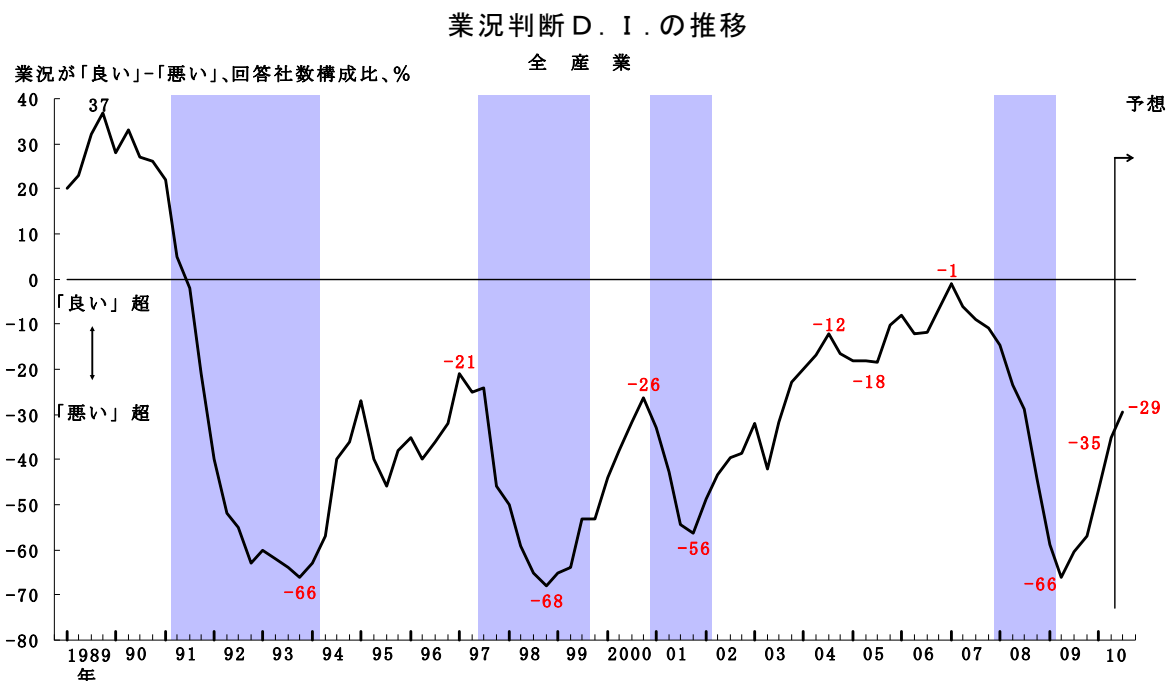
回収率 46.2 %（回答企業 616 社、うち製造業 246 社、非製造業 370 社）

業況判断 D. I.

（2010年6月末）

神奈川県内中堅・中小企業の2010年6月末時点における業況判断D. I.（全産業ベース、業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%）は▲35と前回の3月調査に比べて12ポイント上昇した。D. I. 値の上昇は4四半期続いており、今回の上昇幅はバブル景気崩壊以降で2番目の大きさとなった。

今回の業況判断D. I. を製造業・非製造業別にみると、まず製造業では前回調査の▲51から今回▲30へと21ポイント上昇した。今回の上昇幅はこれまでで最も大きくなっている。製造業においては生産や受注などが上向くとともに、損益動向D. I. が9年半ぶりに「好転」超に転じるなど業績面が急回復した。今回の業況判断D. I. の内訳をみると、情報通信機械を除くすべての業種でD. I. 値が上昇した。なかでも、金属製品や輸送機械、食料品、電子部品・デバイス、電気機械、一般機械などで改善幅の大きさが目立った。一方の非製造業は前回の▲44から▲38へと6ポイント上昇し、製造業に比べると改善幅は小幅にとどまったものの、売上や損益の改善傾向を背景に着実な改善が続いている。業種別には運輸・倉庫や小売、不動産などでD. I. 値が大幅に上昇した。反面、前回調査で大幅に改善した建設と情報・通信では「悪い」超幅が拡大に転じた。



(3か月先の見通し)

9月末時点の業況判断D.I.は、全産業ベースで6月末比6ポイント上昇の▲29と、リーマンショック前の水準(2008年9月▲29)まで戻ると見込まれている。

製造業では、情報通信機械と化学・石油でD.I.値が低下する反面で、鉄鋼・非鉄や電気機械、電子部品・デバイスなどで引き続き景況感の改善が予想されていることから、製造業全体のD.I.値は▲21と6月末比9ポイントの上昇が見込まれている。一方、非製造業では運輸・倉庫と不動産で景況感が悪化に転じる反面で、飲食店・宿泊や卸売などではD.I.値の大幅な上昇が予想されていることから、全体でも▲35と6月末比3ポイント上昇の見通しである。

足下における県内企業の景況感は、製造業を中心として幅広い業種で改善の動きが続いていることが確認された。また、見通しについても3四半期ぶりに先行きの改善を見込んでいるほか、D.I.値の水準もリーマンショック前に戻りつつあるなど、明るさが広がっている。為替相場や原材料価格の上昇、政策効果の息切れなどリスク要因が残るものの、国内外の景気回復が続くなかで、県内中堅・中小企業の業況は引き続き回復傾向をたどると予想される。

足下の業況判断D.I.と3か月先の見通し

(業況判断 D.I.: 業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、%)

	2009年 12月末	2010年 3月末	2010年 6月末	2010年 9月末 (予想)
全 産 業	▲ 57	▲ 47	▲ 35 (▲ 48)	▲ 29
製 造 業	▲ 59	▲ 51	▲ 30 (▲ 50)	▲ 21
一般機械	▲ 76	▲ 58	▲ 40 (▲ 58)	▲ 31
電気機械	▲ 52	▲ 59	▲ 36 (▲ 54)	▲ 13
情報通信機械	▲ 42	▲ 30	▲ 30 (▲ 50)	▲ 40
電子部品・デバイス	▲ 52	▲ 33	▲ 11 (▲ 22)	0
輸送機械	▲ 55	▲ 52	▲ 23 (▲ 72)	▲ 23
食料品	▲ 42	▲ 50	▲ 25 (▲ 44)	▲ 25
化学・石油	▲ 57	▲ 50	▲ 32 (▲ 41)	▲ 36
鉄鋼・非鉄	▲ 63	▲ 44	▲ 33 (▲ 25)	0
金属製品	▲ 87	▲ 64	▲ 34 (▲ 52)	▲ 24
非製造業	▲ 56	▲ 44	▲ 38 (▲ 46)	▲ 35
建設	▲ 52	▲ 33	▲ 46 (▲ 40)	▲ 44
不動産	▲ 5	▲ 8	4 (▲ 8)	0
運輸・倉庫	▲ 49	▲ 50	▲ 15 (▲ 38)	▲ 30
卸売	▲ 67	▲ 60	▲ 52 (▲ 58)	▲ 39
小売	▲ 61	▲ 56	▲ 38 (▲ 58)	▲ 32
情報・通信	▲ 90	▲ 63	▲ 86 (▲ 88)	▲ 86
飲食店・宿泊	▲ 95	▲ 74	▲ 68 (▲ 63)	▲ 47
サービス	▲ 53	▲ 36	▲ 34 (▲ 45)	▲ 31

(注) カッコ内は前回 2010 年 3 月調査時点における 6 月末予想である。

【参考表】

業況判断D.I.上昇幅上位10（全産業）

		D. I.	変化幅			D. I.	変化幅
1	1994.06	▲ 57	17	7	2003.09	▲ 32	9
	1994.09	▲ 40			2003.12	▲ 23	
2	2010.03	▲ 47	12	7	1999.12	▲ 53	9
	2010.06	▲ 35			2000.03	▲ 44	
3	1999.06	▲ 64	11	7	1994.12	▲ 36	9
	1999.09	▲ 53			1995.03	▲ 27	
3	1996.12	▲ 32	11	7	1989.06	23	9
	1997.03	▲ 21			1989.09	32	
5	2009.12	▲ 57	10				
	2010.03	▲ 47					
5	2003.06	▲ 42	10				
	2003.09	▲ 32					

（注）業況判断D.I.は1989年3月から調査している。

業況判断D.I.上昇幅上位10（製造業）

		D. I.	変化幅			D. I.	変化幅
1	2010.03	▲ 51	21	7	2003.09	▲ 31	11
	2010.06	▲ 30			2003.12	▲ 20	
1	1996.12	▲ 29	21	7	2000.06	▲ 31	11
	1997.03	▲ 8			2000.09	▲ 20	
1	1994.06	▲ 65	21	7	1999.09	▲ 58	11
	1994.09	▲ 44			1999.12	▲ 47	
4	2002.06	▲ 46	15	7	1999.06	▲ 69	11
	2002.09	▲ 31			1999.09	▲ 58	
4	1994.12	▲ 38	15	7	1997.06	▲ 21	11
	1995.03	▲ 23			1997.09	▲ 10	
6	2003.06	▲ 43	12	7	1995.09	▲ 43	11
	2003.09	▲ 31			1995.12	▲ 32	

業況判断D.I.上昇幅上位10（非製造業）

		D. I.	変化幅			D. I.	変化幅
1	1994.06	▲ 48	13	5	2005.09	▲ 29	10
	1994.09	▲ 35			2005.12	▲ 19	
2	2009.12	▲ 56	12	7	1995.12	▲ 43	9
	2010.03	▲ 44			1996.03	▲ 34	
3	2001.12	▲ 54	11	8	2006.12	▲ 8	8
	2002.03	▲ 43			2007.03	0	
3	1999.06	▲ 59	11	8	2003.06	▲ 41	8
	1999.09	▲ 48			2003.09	▲ 33	
5	2006.09	▲ 18	10	8	1999.12	▲ 59	8
	2006.12	▲ 8			2000.03	▲ 51	

業況判断D.I.のボトムからの動き

今回(2009年6月～)

	実績 (A)	予想 (B)	前回予想 - 実績	(B)-(A)
2009/6	▲ 66	▲ 60	+ 2	+ 6
/9	▲ 60	▲ 53	0	+ 7
/12	▲ 57	▲ 58	+ 4	▲ 1
2010/3	▲ 47	▲ 48	+ 11	▲ 1
/6	▲ 35	▲ 29	+ 13	+ 6

1998年12月～

	実績 (A)	予想 (B)	前回予想 - 実績	(B)-(A)
1998/12	▲ 68	▲ 66	▲ 4	+ 2
1999/3	▲ 65	▲ 63	+ 1	+ 2
/6	▲ 64	▲ 59	▲ 1	+ 5
/9	▲ 53	▲ 42	+ 6	+ 11
/12	▲ 53	▲ 52	▲ 11	+ 1

2001年12月～

	実績 (A)	予想 (B)	前回予想 - 実績	(B)-(A)
2001/12	▲ 56	▲ 59	0	▲ 3
2002/3	▲ 49	▲ 55	10	▲ 6
/6	▲ 43	▲ 37	12	+ 6
/9	▲ 39	▲ 36	▲ 2	+ 3
/12	▲ 39	▲ 38	▲ 3	+ 1

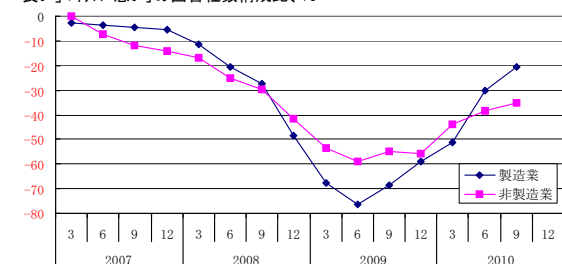
1993年12月～

	実績 (A)	予想 (B)	前回予想 - 実績	(B)-(A)
1993/12	▲ 66	▲ 63	▲ 5	+ 3
1994/3	▲ 63	▲ 64	0	▲ 1
/6	▲ 57	▲ 50	7	+ 7
/9	▲ 40	▲ 29	10	+ 11
/12	▲ 36	▲ 33	▲ 7	+ 3

主要D.I.値の推移

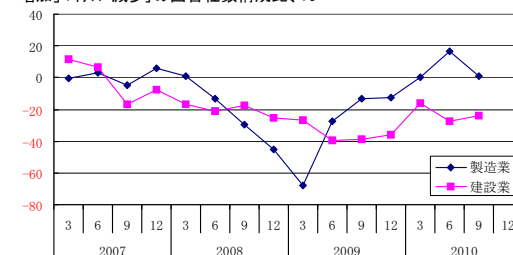
業況判断D.I.

「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、%



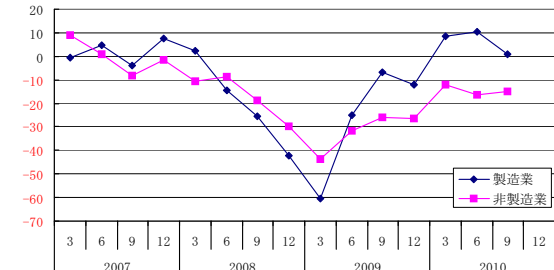
受注動向D.I.

「増加」マイナス「減少」の回答社数構成比、%



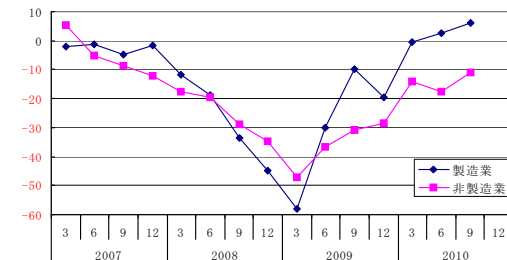
売上動向D.I.

「増加」マイナス「減少」の回答社数構成比、%



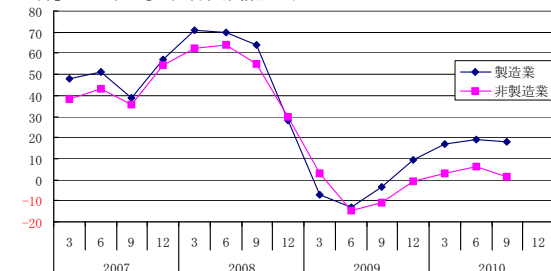
損益動向D.I.

「好転」マイナス「悪化」の回答社数構成比、%



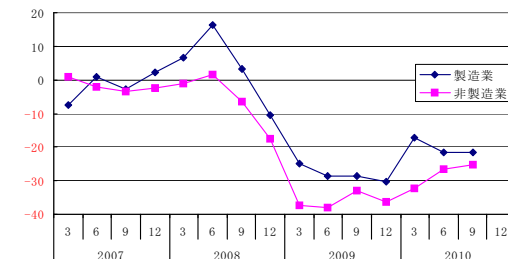
仕入価格動向D.I.

「上昇」マイナス「低下」の回答社数構成比、%



販売価格動向D.I.

「上昇」マイナス「低下」の回答社数構成比、%



以上